

# 平成14年 茨城県鉱工業指数

## 生産・出荷・在庫の動向

### 1 概況

生産の前年比は、2年連続の低下となった。  
 出荷の前年比は、2年連続の低下となった。  
 在庫の前年比は、2年ぶりの低下となった。

平成14年の本県鉱工業生産指数（原指数）は94.8（前年比△1.4%）と2年連続の低下となった。業種別に見ると、化学工業や輸送機械工業等が上昇し、一般機械工業、電気機械工業、非鉄金属工業等が低下した。

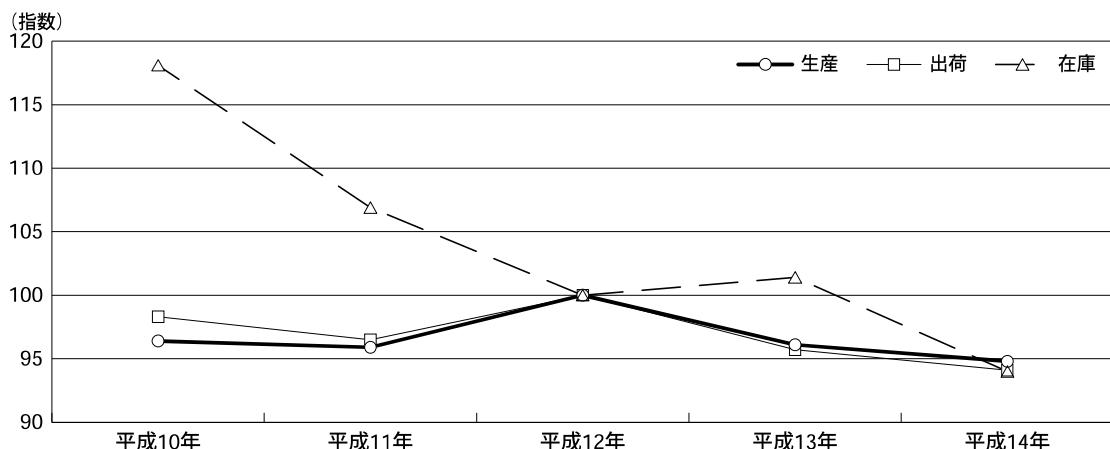
出荷指数は94.1（同△1.7%）と2年連続の低下となった。在庫指数は94.0（同△7.4%）と2年ぶりの低下となった。

#### 鉱工業指数の年別推移

(12年=100, 原指数)

		平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年
生産	指 数	96.4	95.9	100.0	96.1	94.8
	対前年増減率(%)	—	△0.5	4.3	△3.9	△1.4
出荷	指 数	98.3	96.5	100.0	95.7	94.1
	対前年増減率(%)	—	△1.8	3.6	△4.3	△1.7
在庫	指 数	118.1	106.9	100.0	101.4	94.0
	対前年増減率(%)	—	△9.5	△6.5	1.4	△7.4

#### 鉱工業指数の年別推移



## 2 生 産

平成14年の本県鉱工業生産指数（原指数）は94.8で、前年比△1.4%の低下

### ア 業種別前年比

（上昇した業種）

輸送機械工業（28.8%），電子部品・デバイス工業（17.3%），化学工業（4.1%），鉄鋼業（2.6%），食料品・たばこ工業（2.5%），精密機械工業（1.1%）

（低下した業種）

パルプ・紙・紙加工品工業（△25.9%），情報通信機械工業（△24.2%），鉱業（△11.9%），非鉄金属工業（△9.1%），窯業・土石製品工業（△8.1%），一般機械工業（△7.9%），電気機械工業（△6.3%），繊維工業（△6.1%），その他工業（△4.1%），プラスチック製品工業（△3.2%），石油製品工業（△2.1%），金属製品工業（△0.2%）

### イ 財別前年比

（上昇した財）

非耐久消費財（3.8%），鉱工業用生産財（2.3%）

（低下した財）

資本財（△9.7%），耐久消費財（△7.9%），建設財（△5.4%），その他用生産財（△0.3%）

## 3 出 荷

平成14年の本県鉱工業出荷指数（原指数）は94.1で、前年比△1.7%の低下

### ア 業種別前年比

（上昇した業種）

電子部品・デバイス工業（32.8%），輸送機械工業（19.6%），食料品・たばこ工業（6.1%），精密機械工業（6.0%），鉄鋼業（3.4%），化学工業（2.7%）

（低下した業種）

鉱業（△77.4%），情報通信機械工業（△31.9%），パルプ・紙・紙加工品工業（△27.9%），非鉄金属工業（△10.1%），繊維工業（△8.2%），電気機械工業（△5.8%），窯業・土石製品工業（△4.7%），その他工業（△4.5%），一般機械工業（△4.4%），金属製品工業（△4.3%），プラスチック製品工業（△3.3%），石油製品工業（△1.1%）

### イ 財別前年比

（上昇した財）

非耐久消費財（5.8%），鉱工業用生産財（1.6%）

（低下した財）

耐久消費財（△13.8%），資本財（△8.6%），建設財（△4.6%），その他用生産財（△0.5%）

## ■調査から

### 4 在 庫

平成14年の本県鉱工業在庫指数（原指数）は94.0で、前年比△7.4%の低下

#### ア 業種別前年比

（上昇した業種）

食料品・たばこ工業（14.9%），電子部品・デバイス工業（7.3%），輸送機械工業（6.0%），繊維工業（1.1%）

（低下した業種）

情報通信機械工業（△46.2%），精密機械工業（△38.2%），一般機械工業（△28.9%），パルプ・紙・紙加工品工業（△27.6%），鉱業（△13.0%），石油製品工業（△11.8%），金属製品工業（△11.3%），非鉄金属工業（△11.1%），鉄鋼業（△9.7%），プラスチック製品工業（△8.6%），窯業・土石製品工業（△7.2%），電気機械工業（△3.3%），化学工業（△2.2%），その他工業（△1.8%）

#### イ 財別前年比

（上昇した財）

非耐久消費財（9.3%）

（低下した財）

資本財（△26.6%），その他用生産財（△10.6%），建設財（△8.3%），鉱工業用生産財（△6.8%），耐久消費財（△4.5%）

### 5 四半期別の動き（季節調整済指数）

#### ア 生産

1～3月期の鉱工業生産指数は92.9（対前期比0.5%），4～6月期が94.6（同1.8%），7～9月期が95.3（同0.7%），10～12月期が96.5（同1.2%）と，年間を通して上昇した。

#### イ 出荷

1～3月期の鉱工業出荷指数は92.0（対前期比△0.5%），4～6月期が93.7（同1.8%），7～9月期が94.2（同0.6%），10～12月期が96.4（同2.3%）と，4～6月期以降3期連続して上昇した。

#### ウ 在庫

1～3月期の鉱工業在庫指数は98.3（対前期比△2.6%），4～6月期が92.2（同△6.2%），7～9月期が91.9（同△0.3%），10～12月期が93.4（同1.7%）と，1～3月期以降3期連続して低下した後，10～12月期には上昇に転じた。